

# 農福連携ブランドづくり セミナー&ワークショップ

～ 農福連携事業の在り方、売り方、伝え方を考える5日間 ～



## オンラインで学ぶ「ブランドづくり」

農業と福祉が手を取り、互いの課題を解決しながら取り組む「農福連携」。その在り方、売り方、伝え方を「ブランドづくり」の視点から考える計5日間のオンラインイベントを、2021年10月より開催します。

農福連携では、農業分野が抱える「担い手不足や耕作放棄地の増加等の課題」と福祉分野が抱える「働きたいという意思を持ちながらも働く機会を得られない障害者が多いこと、賃金・工賃がまだまだ低いという課題」を、お互いに連携することで解決することが期待されています。

その鍵の一つが、事業の「在り方・売り方・伝え方」を戦略的に行う「ブランドづくり」です。農福連携事業のに関わる人に向け、ブランドづくりの基礎と実践を学ぶセミナー&ワークショップシリーズを企画しました。オンライン開催なので全国からご参加いただけます。お申し込み、お待ちしております。

開催日：  
DAY1 10月31日（日）  
DAY2 11月6日（土）

開催場所：  
オンライン配信

主催：  
株式会社マガジンハウス  
〈こここ〉

協力：  
農林水産省  
事務局：  
株式会社イースト  
※詳細は次ページにて

## 5日間すべてオンライン開催！

農福連携の先駆的な取り組みから、ブランドづくりの方法を学ぶ基礎編（DAY1～2）。ブランドづくりの基礎知識を学び、参加型でその実践方法を学ぶ実践編（DAY3～5）をご用意しています。全国のさまざまな実践者から学び、共に考えませんか。

**DAY1 基礎編セミナー**「農福連携に求められるブランドづくりとは？」（2021年10月31日開催）

**DAY2 基礎編セミナー**「個性を活かす、ブランドづくりの実践 — 3つの事例から」（2021年11月6日開催）

**DAY3 実践編セミナー**「農福連携のブランドづくり 準備編」 \*近日公開

**DAY4 実践編ワークショップ** \*近日公開

**DAY5 実践編ワークショップ** \*近日公開

---

### DAY1：基礎編セミナー「農福連携に求められるブランドづくりとは？」

イベントシリーズの初回として、農福連携の背景やその可能性についてご紹介。基調講演には株式会社恋する豚研究所 代表取締役・飯田大輔氏をお招きし、実践内容をご紹介いただきながら、農福連携に求められるブランドづくりのヒントを共に考えていきます。

#### 開催概要

開催日時：2021年10月31日（日曜日）13:00～15:00

参加費：無料（要事前申し込み）※お申し込み方法は4ページに記載しています

会場：オンライン配信（Zoomウェビナー）※申込者向けアーカイブ配信も予定

対象者：農福連携事業に取り組んでいる団体・個人／農福連携事業に関心のある団体・個人

#### プログラム

##### 13:00～13:05 Introduction

株式会社マガジンハウス〈こここ〉統括プロデューサー 及川卓也

##### 13:05～13:25 Opening Talk：農福連携の可能性

三重県農林水産部 担い手支援課 担い手育成班 副参事兼班長 富所康広

農林水産省 農村振興局都市農村交流課 農福連携推進室 辻田あゆみ

##### 13:25～14:00 Keynote：恋する豚研究所に見る、ブランドづくり戦略と実践

社会福祉法人福祉楽団 理事長／株式会社恋する豚研究所 代表取締役 飯田大輔

##### 14:00～15:00 Cross Talk：農福連携のブランドづくりで大切なこととは

三重県農林水産部 担い手支援課 担い手育成班 副参事兼班長 富所康広

社会福祉法人福祉楽団 理事長／株式会社恋する豚研究所 代表取締役 飯田大輔

株式会社マガジンハウス〈こここ〉統括プロデューサー 及川卓也

## DAY2：基礎編セミナー

### 「個性を活かす、ブランドづくりの実践 — 3つの事例から」

農福連携は実に多様な形があります。DAY2では、静岡県・埼玉県・石川県と異なる地域で農福連携事業に取り組む3組をゲストにお迎えします。ブランドづくりの実践事例を伺いながら、農福連携ならではの視野を参加者とともに広げていきます。

#### 開催概要

開催日時：2021年11月6日（土曜日）13:00～15:00

参加費：無料（要事前申し込み）※お申し込み方法は4ページに記載しています

会場：オンライン配信（Zoomウェビナー）※申込者向けアーカイブ配信も予定

対象者：農福連携事業に取り組んでいる団体・個人／農福連携事業に関心のある団体・個人

#### プログラム

##### 13:00～13:10 Introduction

株式会社マガジンハウス〈こここ〉編集長 中田一会

##### 13:10～13:25

##### Case Study01：「足りない」を「価値」に変えた、京丸姫ブランドとユニバーサル農業

京丸園株式会社代表 鈴木厚志

##### 13:25～13:40

##### Case Study02：農家が福祉事業所と連携する「体験農園」の届け方・伝え方

株式会社ポタジェ 代表取締役社長／ハーブ農園PAYSAN（ペザン） 澤邊友彦

##### 13:40～14:00

##### Case Study03：ソーシャルファームを目指す埼玉福興。ビジョンをデザインに落とし込む

埼玉福興株式会社 代表取締役 新井利昌

Tokyo Social Design プロデューサー 奥村奈央子

##### 14:00～15:00 Talk：3者3様の実践から考える、自社だからできるブランドづくり

京丸園株式会社代表 鈴木厚志

株式会社ポタジェ 代表取締役社長 澤邊友彦

埼玉福興株式会社 代表取締役 新井利昌

Tokyo Social Design プロデューサー 奥村奈央子

株式会社マガジンハウス〈こここ〉編集長 中田一会

---

### [近日公開] DAY3～DAY5：ブランドづくりの実践編も開催！

ブランドづくりを実践的に考えるセミナー&ワークショップを11月～12月で3日間開催します。実践編の詳細・申し込み方法は近日公開します。

## イベントの詳細・お申し込み方法

以下のウェブページにイベントの詳細・お申し込み方法が記載されています。パソコンやスマートフォン上のブラウザソフトから直接URLを入力するか、QRコードを読み込んでアクセスしてください。イベント概要の「お申し込み方法」からリンクをクリックし、申し込みフォームに入力いただければ完了です。

### ▼イベントウェブページURL

<https://co-coco.jp/series/lab/noufuku2021/>

### ▼QRコード



## 注意事項

- ・プログラムは、予告なく変更される場合がございます。ご了承ください。
- ・オンライン配信の定員を超えた場合は、後日、アーカイブ動画をご案内します。
- ・手話通訳などの情報保障が必要な方は、申込時にお知らせください。

## 主催・協力・運営

主催：株式会社マガジンハウス〈こここ〉

協力：農林水産省

事務局：株式会社イースト

## こここラボについて

本イベントシリーズは、株式会社マガジンハウスが運営する「福祉をたずねるクリエイティブマガジン〈こここ〉」の〈こここラボ〉事業として開催します。〈こここラボ〉は福祉に関わる専門家や、クリエイターなどと協働し、さまざまな課題に向き合う事業です。

個と個で一緒にできること。



福祉をたずねるクリエイティブマガジン **マガジンハウス**

## お問い合わせ

農福連携ブランドづくりセミナー&ワークショップ運営事務局

E-mail : noufuku\_seminar@east-inc.jp

# 農福連携ブランドづくり セミナー&ワークショップ

## ～ ブランドづくり実践編 (DAY3~5) ~



### オンラインで学ぶ「ブランドづくり」

農業と福祉が手を取り、互いの課題を解決しながら取り組む「農福連携」。その在り方、売り方、伝え方を「ブランドづくり」の視点から考える計5日間のオンラインイベントを、2021年10月より開催しています。

農福連携では、農業分野が抱える「担い手不足や耕作放棄地の増加等の課題」と福祉分野が抱える「働きたいという意思を持ちながらも働く機会を得られない障害者が多いこと、賃金・工賃がまだまだ低いという課題」を、お互いに連携することで解決することが期待されています。

その鍵の一つが、事業の「在り方・売り方・伝え方」を戦略的に行う「ブランドづくり」です。農福連携事業のに関わる人に向け、ブランドづくりの基礎と実践を学ぶセミナー&ワークショップシリーズを企画しました。オンライン開催なので全国からご参加いただけます。お申し込み、お待ちしております。

開催日：  
DAY3 11月26日 (金)  
DAY4 12月3日 (金)  
DAY5 12月10日 (金)

開催場所：  
オンライン

主催：  
株式会社マガジンハウス  
(こここ)  
協力：  
農林水産省  
事務局：  
株式会社イースト

## セミナー&ワークショップで具体的に考える「実践編」

イベントシリーズ後半となる「実践編」では、専門家を講師に招き、より具体的にブランドづくりを考えるセミナー&ワークショップを開催します。

**DAY3 実践編セミナー「農福連携の事例からひもとく、在り方・売り方・伝え方のヒント」**（11月26日開催）

**DAY4 実践編ワークショップ「魅力的な商品を考える編」**（12月3日開催）

**DAY5 実践編ワークショップ「届く伝え方を考える編」**（12月10日開催）

### DAY3実践編セミナー

#### 「農福連携の事例からひもとく、在り方・売り方・伝え方のヒント」

農福連携におけるブランドづくりには、どのような可能性と課題があるのか。実践編ワークショップの準備として、DAY3では「在り方・売り方・伝え方」から農福連携事例をひもとくセミナーを開催。ゲスト講師として農福連携に造詣が深い千葉大学 園芸学部・吉田行郷教授、実践編全体の講師兼ファシリテーターとして株式会社Shhh代表/クリエイティブディレクター・重松佑さんをお迎えします。※DAY4、DAY5のワークショップへ参加を希望される方は、必ずこのDAY3セミナーにご参加ください（予定が合わない場合は、後からアーカイブ動画を視聴する形でも可）。また、DAY3参加のみのお申し込みも可能です。

#### 開催概要

開催日：2021年11月26日（金曜日）13:30～15:00

参加費：無料（要事前申し込み）\*申込締切：2021年11月24日（水曜日）17:00まで

参加方法：オンライン配信（Zoomウェビナー）※アーカイブ配信もごぞいます

対象者：農福連携事業に取り組んでいる団体・個人/農福連携事業に関心のある団体・個人

DAY4、DAY5ワークショップへの参加を希望する団体・個人

出演：千葉大学 園芸学部 教授 吉田行郷

株式会社Shhh 代表取締役/クリエイティブディレクター 重松 佑

株式会社マガジンハウス〈こここ〉編集長 中田一会

#### プログラム

##### 13:30～13:50 Introduction：在り方・売り方・伝え方から考えるブランドづくり

ブランドづくりに関する基礎的な考え方について、実践編全体の流れとともにご紹介します。

##### 13:50～14:30 Guest Session：農福連携の事例からひもとく、在り方・売り方・伝え方のヒント

基礎編セミナーで登場した事業も含め、農福連携で成果をあげている事例・注目を集めている事例を紹介しながら「在り方・売り方・伝え方」のポイントを整理していきます。

##### 14:30～15:00 Open Talk：ブランドづくりのよくある“困った！”を考えるQ&A

参加者による具体的な「困った！」「どうしたら？」をもとに、ゲストと一緒に、ブランドづくりや農福連携事業におけるアプローチ方法を考えます。

## DAY4：実践編ワークショップ

### 「魅力的な商品を考える編」

「ブランドづくり」に取り組むとき、まず何を「魅力」としてブランド化していくべきかを考えることが非常に重要です。DAY4では「商品／サービス」をテーマに、自らの事業における「個性」をどのようにモノやコトに落とし込んでいくかをワークショップ方式で考えていきます。

#### 開催概要

開催日：2021年12月3日（金曜日）13:30～16:00

参加費：無料（要事前申し込み） \*申込締切：2021年11月15日（月曜日）17:00まで

定員：20名（抽選式）

参加方法：オンライン（Zoomミーティング）※アーカイブ配信なし

対象者：農福連携事業に取り組み、独自の商品開発などを実践している団体・個人

当日PCやタブレットなどを用意してワークショップに参加できる団体・個人

DAY3セミナーに参加した（アーカイブ視聴も含む）団体・個人

出演：株式会社Shhh 代表取締役／クリエイティブディレクター 重松 佑

株式会社マガジンハウス〈こここ〉編集長 中田一会

#### プログラム

13:30～15:00

##### Workshop

実際に手掛けている事業の中から、それぞれの「個性」を活かし、魅力的な商品のアイデアにつなげていくためのワークショップを実施します。

15:00～15:45

##### Share & Feedback

ワークショップで生まれたアイデアを各自発表します。

15:45～16:00

##### Outroduction

ワークショップを振り返り、アイデアを実際の事業で活かしていく方法を考えます。

## DAY5：実践編ワークショップ

### 「届く伝え方を考える編」

ブランドとなる「商品／サービス」が生まれた後も、その魅力の伝え方や、ブランドを知ってもらい、ファンになってもらうための活動は欠かせません。DAY5では「届く伝え方」をテーマに、情報発信、プロモーション、ファンづくりなどの広報・宣伝活動全体をワークショップ方式で考えていきます。

### 開催概要

開催日：2021年12月10日（金曜日）13:30～16:00

参加費：無料（要事前申し込み） \*申込締切：2021年11月15日（月曜日）17:00まで

定員：20名（抽選式）

参加方法：オンライン（Zoomミーティング）※アーカイブ配信なし

対象者：農福連携事業に取り組み、独自の商品開発などを実践している団体・個人

当日PCやタブレットなどを用意してワークショップに参加できる団体・個人

DAY3セミナーに参加した（アーカイブ視聴も含む）団体・個人

出演：株式会社Shhh 代表取締役／クリエイティブディレクター 重松 佑

株式会社マガジンハウス〈こここ〉編集長 中田一会

### プログラム

#### 13:30～15:00

##### Workshop

実際に手掛けている事業／商品をもとに、それぞれの「個性」を活かした情報発信のアイデアや、広報計画のためのワークショップを実施します。

#### 15:00～15:45

##### Share & Feedback

ワークショップで生まれたアイデアを各自発表します。

#### 15:45～16:00

##### Outroduction

ワークショップを振り返り、アイデアを実際の事業で活かしていく方法を考えます。



## イベントの詳細・お申し込み方法

以下のウェブページにイベントの詳細・お申し込み方法が記載されています。パソコンやスマートフォン上のブラウザソフトから直接URLを入力するか、QRコードを読み込んでアクセスしてください。イベント概要の「お申し込み方法」からリンクをクリックし、申し込みフォームに入力いただければ完了です。

### ▼イベントウェブページURL

<https://co-coco.jp/series/lab/noufuku2021b/>

### ▼QRコード



### ▼申し込み締切

DAY3：2021年11月24日（水曜日）17:00まで

DAY4・5：2021年11月15日（月曜日）17:00まで

## 注意事項・抽選について

- ・プログラムは、予告なく変更される場合がございます。ご了承ください。
- ・DAY3について、オンライン配信の定員を超えた場合は、後日、アーカイブ動画をご案内します。
- ・DAY4・5について、お申し込み数が定員を超えた場合、抽選にて参加者を決定いたします。抽選結果については、2021年11月22日（月曜日）までにメールにてお知らせいたします。

## 主催・協力・運営

主催：株式会社マガジンハウス〈こここ〉

協力：農林水産省

事務局：株式会社イースト

## こここラボについて

本イベントシリーズは、株式会社マガジンハウスが運営する「福祉をたずねるクリエイティブマガジン〈こここ〉」の〈こここラボ〉事業として開催します。

## お問い合わせ

農福連携ブランドづくりセミナー&ワークショップ運営事務局

E-mail：noufuku\_seminar@east-inc.jp

個と個と一緒にできること。

